

バラの縁編みの編み方

デザイン : Dedri Uys

ソフィーズ・ユニバースで使われているバラを縁編みにしました。ブランケットや四角形モチーフなどに使ってください。バラの編み方は見た目よりずっと簡単です。

材料

糸の太さやかぎ針サイズは、縁編みをする作品に合わせてください。最後の段は丸まりやすいので、かぎ針サイズを1号太くすることをおすすめします。

略語（アメリカ式）

日本語版では英語の略語は使用していません。オリジナルの英文を読むときの参考にしてください。

- **BPsc** – Back post single crochet 〈表引き上げ編み〉細編み
- **Fpdc** – Front post double crochet 〈表引き上げ編み〉長編み
- **Ch** – Chain 鎖編み
- **Dc** – Double crochet 長編み
- **Dc2tog** – Double crochet 2 together 長編み2目一度
- **Sc** – Single crochet 細編み
- **Sl st** – Slip stitch 引き抜き編み
- **St/st's** – Stitch/stitches 目
- * – アスタリスク（*）で囲まれた指示を指定された回数分繰り返す。中心となる繰り返しにあたります。通常、複数の指示がまとめられています。
- () – かっこで囲まれた指示を指定回数分繰り返す。アスタリスクの繰り返しの内部で使われます。

編み方の説明では「表引き上げ編み」を「〈表引〉」と略して記述しています。

特別な編み方

- **Rose バラ** - 5段目を参照。
- **7-tr Scallop 長々編み7目のスカラップ**- 指定された目またはスペースに長々編み1目を編み、同じ目またはスペースに（鎖1目、長々編み1目）を6回繰り返します。長々編み7目と鎖1目スペース6個のスカラップの完成です。
- **5-tr Scallop 長々編み5目のスカラップ**- 指定された目またはスペースに長々編み1目を編み、同じ目またはスペースに（鎖1目、長々編み1目）を4回繰り返します。長々編み5目と鎖1目スペース4個のスカラップの完成です。
- **Tr Bobble 長々編み3目の玉編み** - かぎ針に糸を2回かけて {写真 1} 指定された目に入れます。糸をかけてループを引き抜き、（糸をかけてループ2本を引き抜く）**×2回**。かぎ針には2本のループがかかっています {写真 2}。かぎ針に糸を2回かけて、同じ目に入れます。糸をかけてループを引き抜きます。かぎ針には5本のループがかかっています。（糸をかけてループ2本を引き抜く）**×2回**。かぎ針には3本のループがかかっています {写真 3}。かぎ針に糸を2回かけて、同じ目に入れます。糸をかけてループを引き抜きます。かぎ針には6本のループがかかっています。（糸をかけてループ2本を引き抜く）**×2回**。かぎ針には4本のループがかかっています {写真 4}。かぎ針に糸を2回かけて4本のループを一度に引き抜きます {写真 5}。



- **スタンディング編み:** スタンディング編み（細編み、中長編み、長編み）は、立ち上がりの鎖編みに代わる編み方です。かぎ針に作り目をした状態から、通常の目の編み方をします。

編みはじめについて

段のはじめを長編みから編むとき:

- 同じ色の糸で編むときは、長編みのかわりに鎖3目で立ち上げます。段の終わりでは、鎖3目の頭につなぎます。
- 別の色の糸で編むときは、指定された目やスペースにスタンディング長編みを編みます。

段のはじめを細編みから編むとき:

- 同じ色の糸で編むときは、指定された目やスペースに（鎖1目、細編み1目）を編み入れます。段の終わりでは、最初の細編み（鎖編みではなく）につなぎます。
- 別の色の糸で編むときは、指定された目やスペースにスタンディング細編みを編みます。

• Sl st – Slip stitch 引き抜き編み	ㇿ Bpsc – Back post single crochet 〈裏引き上げ編み〉細編み
○ Ch – Chain 鎖編み	ㇿ Fpdc – Front post double crochet 〈表引き上げ編み〉長編み
+ Sc – Single crochet 細編み	ㇿ 3-tr Bobble – 3 Treble crochet Bobble 長々編み3目の玉編み
ㇿ Dc – Double crochet 長編み	ㇿ =  Modified popcorn 変形パプコーン編み
ㇿ Tr – Treble crochet 長々編み	

How to Crochet a Rose Border

© Dedri Uys 2015. All Rights Reserved.

Japanese translation by Masako Kawahara (VJ_1 20210509)

以下の説明では、リディア・ブランケットの写真を使っています。リディア・スクエアとはすこし違う部分があります。

縁編みをはじめる段には、**8の倍数+6目**（コーナーの目やスペースは含まず）が必要です。もし足りな
いときは、追加で数段編んで、8の倍数+6目になるようにしてください。

1段目と2段目の説明のあとに、1辺あたりの目数を〈8の倍数+○目〉の形で載せました。参考にしてくだ
さい。

1段目

*コーナーの鎖2目スペースに（長編み2目、鎖2目、長編み2目）を編みます（「**編みはじめについて**」の
項を読んでください）。これが最初のコーナーになります。サイドのすべての目に長編みを1目ずつ編みま
す。はじめの（見えにくい）目を飛ばさないようにしましょう* *~*をさらに3回繰り返します。最初
の長編みに引き抜きます。次の段で別の色の糸を使うときは、糸を引き抜きます。同じ色の糸で編むとき
は、次の目と鎖2目のコーナーに引き抜き編みをします。

1辺あたりの目数: 8の倍数 + 2 目（コーナーの鎖2目スペースを含まず）

2段目

コーナーの鎖2目スペースに（長編み2目、鎖2目、長編み2目）を編みます。これが最初のコーナーになります。はじめの（見えにくい）目を飛ばします。サイドの残りの目に長編みを1目ずつ編みます *~*をさらに3回繰り返します。最初の長編みに引き抜きます。次の段で別の色の糸を使うときは、糸を引き抜きます。同じ色の糸で編むときは、次の目と鎖2目のコーナーに引き抜き編みをします。

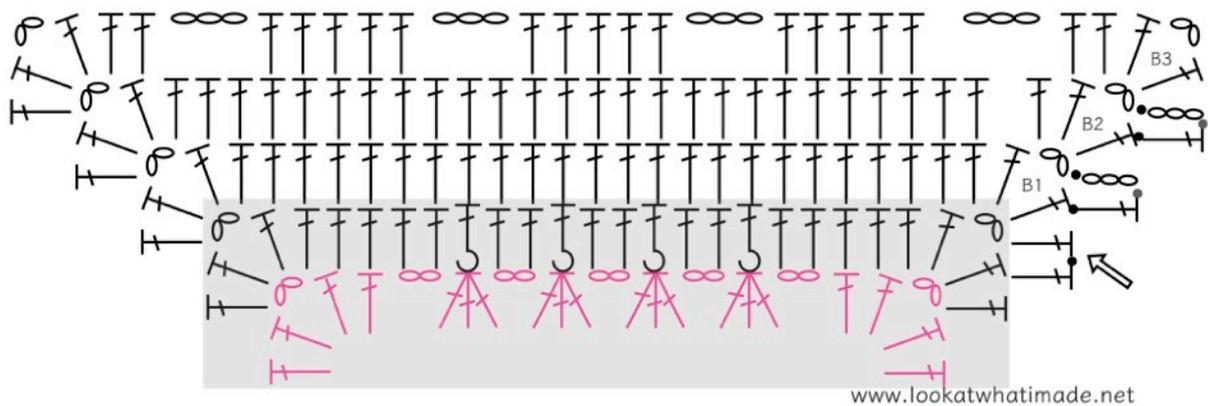
1辺あたりの目数: 8の倍数 + 5目（コーナーの鎖2目スペースを含まず）



（サイドの目数を8の倍数+6目にするための）長編みの段と縁編みの1段目と2段目

3段目

コーナーの鎖2目スペースに（長編み2目、鎖2目、長編み2目）を編みます。これが最初のコーナーになります。（はじめの（見えにくい）目に長編み1目、（鎖3目、次の3目を飛ばして、その次の5目に長編みを1目ずつ）最後の4目になるまで繰り返します。鎖3目、次の3目を飛ばして、最後の目に長編み1目 *~*をさらに3回繰り返します。最初の長編みに引き抜きます。糸を引き抜き、糸端のしまつをします。



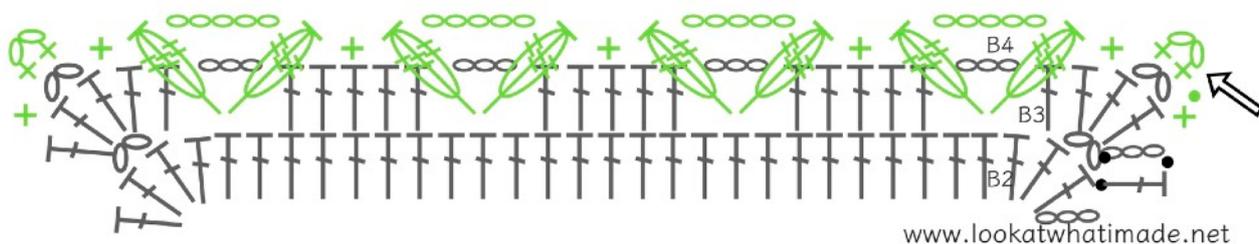
4段目 - 葉

編みはじめる前に、「**注意すること**」を読んでください。

*コーナーの鎖2目スペースに（細編み1目、鎖2目、細編み1目）を編みます。これが最初のコーナーになります。はじめの（見えにくい）目に細編み1目、（次の2目は飛ばし、3段目の鎖3目の手前側から2段目で飛ばした目の中央に長々編み3目の玉編み、鎖5目、同じ目に長々編み3目の玉編み。3段目の次の2目を飛ばして、その次の目に細編み）**次のコーナーまで繰り返します**。最後の細編みは、コーナーの直前の長編みに編みます* *~*をさらに3回繰り返します。最初の細編みに引き抜きます。**糸を引き抜き、糸端のしまつをします**。

注意すること

下の写真では、上の横一列に並んだ2枚の葉の付け根部分に〈穴〉がみえると思います。しかし、右横の縦一列の同じ部分には〈穴〉はみえません。上の横の列の葉は、飛ばした長編み3目の1番目と2番目の間に葉を編み入れています。一方、右の縦の列はでは、（4段目の編み方に書かれている通りに）飛ばした目の中央の目に編み入れています。小さな茎のようにみえる〈穴〉にしたいときは、飛ばした目の中央ではなく、1番目と2番目の間に編んでください。



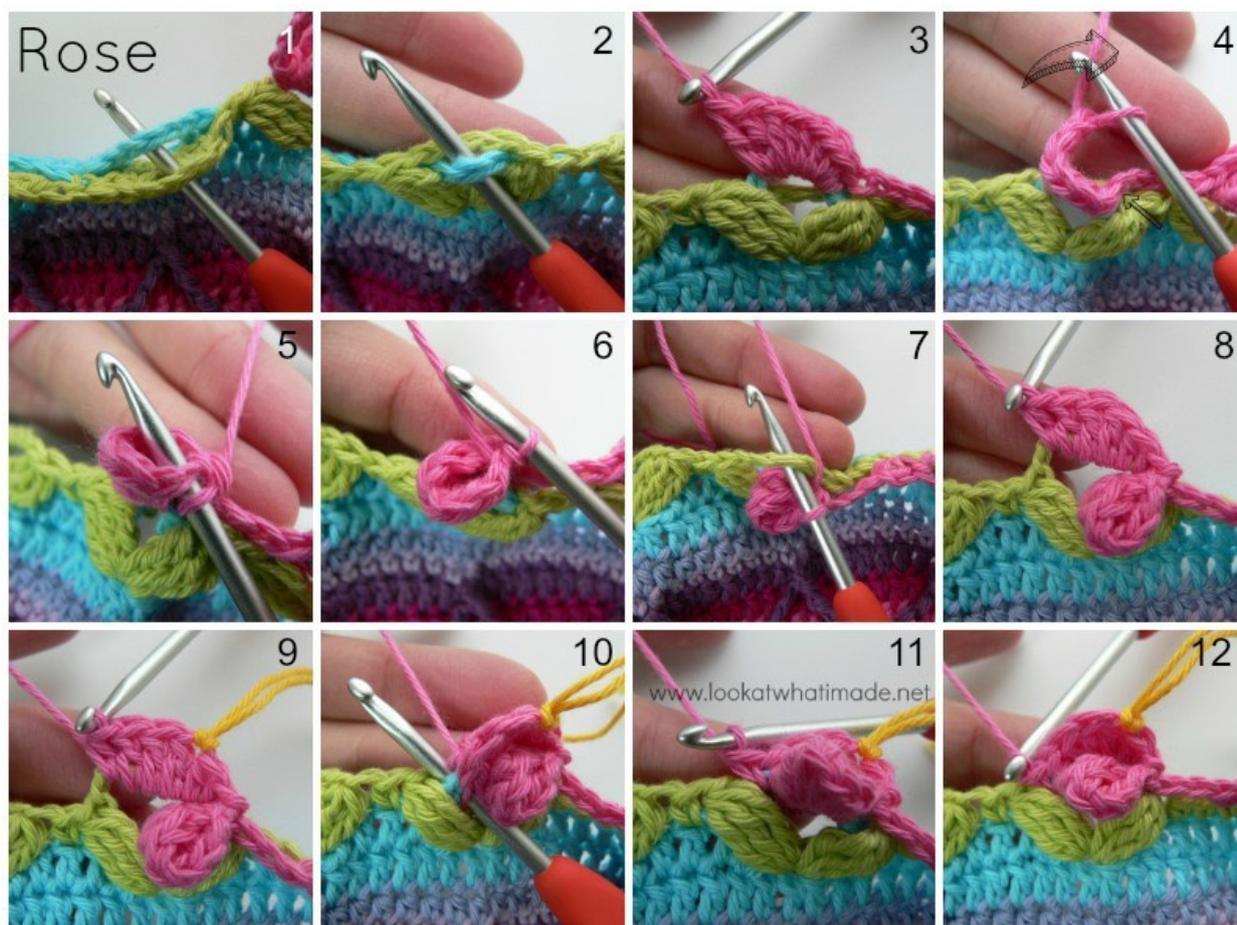
5段目 - バラ

はじめにバラの編み方を説明します。ソフィーズ・ユニバースの写真を使っているので、3段目の糸の色がこれまでの写真とはちがいます。

バラの編み方

3段目の鎖3目を4段目の鎖5目スペースから引き出します {写真 1 と 2}。鎖3目スペースのみに（細編み2目、中長編み3目、長編み3目）を編みます {写真3}。最後の目を後ろ側から引き寄せ {写真 4} 最初の細編みに引き抜き編みをして輪にします {写真 5 と 6}。これを〈変形パプコーン編み〉と呼ぶことにします。

変形パプコーン編みの後ろにある4段目の鎖5目スペースに（細編み1目、中長編み1目、長編み3目、中長編み1目）を編みます {写真 7 と 8}。次の段を編むときの目印に、長編み3目の最初の目に残り糸を結んでおくといでしょう {写真 9}。最後に3段目の鎖3目スペースに細編み1目を編みます。ここでも、鎖5目の手前から編みます {写真 10 - 12}。



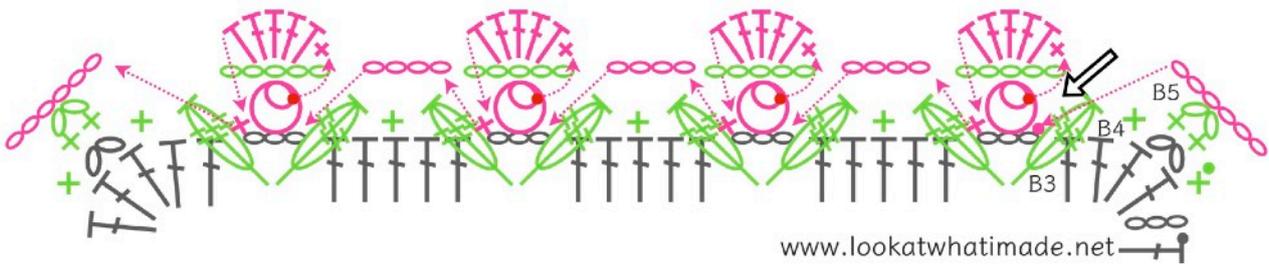
最初の鎖3目／鎖5目スペースの鎖3目にスタンディング細編みを編みます。これがバラの最初の細編みになります。バラの編み方にしたがって、ひとつ目のバラを完成させてください。 .

*（鎖4目、次の鎖3目／鎖5目スペースにバラを編む）すべての鎖3目／鎖5目スペースに繰り返します。

鎖6目。 次の3目{最後の葉と最後の細編み2目}、コーナーの鎖2目、最初の3目{細編み2目と最初の葉}は飛ばします。最初の鎖3目／鎖5目スペースにバラを編みます *

*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後の繰り返しの最後のバラは編みません。最初の細編みに引き抜きます。糸を引き抜き、糸端のしまつをします。

鎖6目をコーナーの後ろ側に移動しておきます。



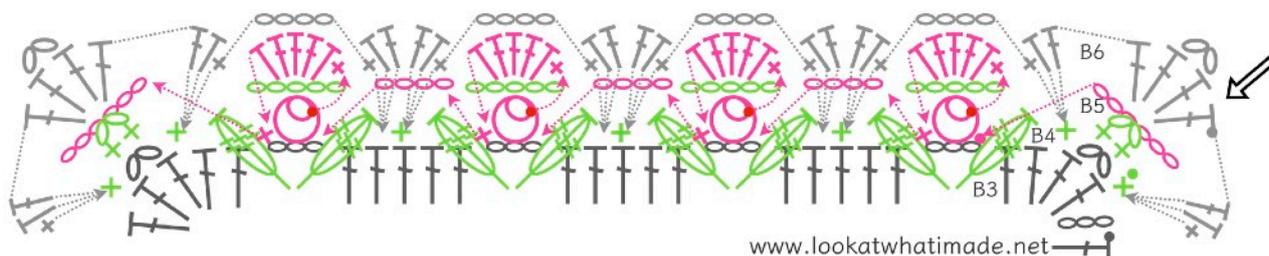
6段目 - スカラップ

この段のスカラップは、5段目の鎖4目の手前側に編んでも、鎖編みを覆うように編んでも、どちらでもかまいません。好きな方で編んでください。手前側に編んだ方が、バラの形は少しだけよく見えます。

*コーナーの鎖2目スペースに（長編み2目、鎖2目、長編み2目）を編みます。これが最初のコーナーになります。はじめの（見えにくい）目は飛ばし、その次の目に（長編み、中長編み、細編み）を編みます。**鎖4目**。次のバラと2枚の葉を飛ばします。（5段目の鎖4目の手前側から、4段目の次の細編みに{細編み、中長編み、長編み}を編みます。同じ細編みと次の長々編み3目の玉編みとの間に、5段目の鎖4目の手前側から{長編み、中長編み、細編み}を編みます。最初のスカラップの完成です。**鎖4目**。バラと2枚の葉を飛ばします）**最後の2目になるまで繰り返します**。4段目の次の細編みに{細編み、中長編み、長編み}を編みます。4段目の最後の目は飛ばします*

*~*をさらに3回繰り返します。最初の長編みに引き抜きます。**糸を引き抜き、糸端のしまつをします**。

すべての鎖4目を後ろ側に移動して、バラの花がみえるようにしてください。.

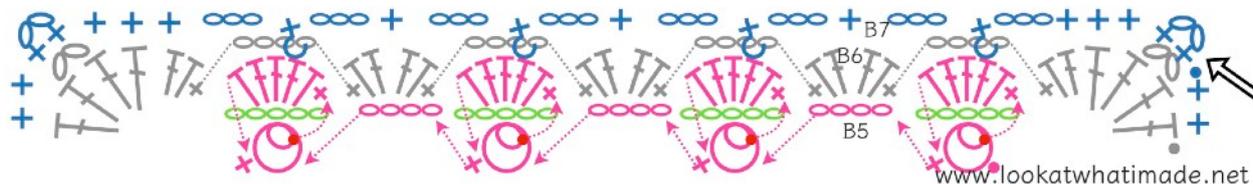


7段目 – バラとスカラップをつなぐ

この段では、5段目で編んだバラの先端と各スカラップの中央の**長編み2目**の間に編んでいきます。バラの編み方を理解しておくとも編みやすいです。バラの上半分は、4段目の鎖5目に編んだ（細編み、中長編み、長編み3目、中長編み）です。〈裏引き上げ編み〉細編みは、長編み3目の最初の長編みに編みます。

6段目で編んだ鎖4目がバラの後ろ側にあることを確認しましょう。忘れがちです。あとで気づくと編み直しになるので確認しておきましょう。

* コーナーの鎖2目スペースに（細編み1目、鎖2目、細編み1目）を編みます。これが最初のコーナーになります。はじめの長編み3目に細編みを1目ずつ編みます。鎖3目。5段目のバラの上部にある長編み3目の最初の長編みに〈裏引〉細編み。（鎖3目、6段目の次のスカラップの中央の**長編み2目**の間に細編み、鎖3目、5段目のバラの上部にある長編み3目の最初の長編みに〈裏引〉細編み）**すべてのバラに対して繰り返します。**鎖3目。次の細編みと中長編みは飛ばし、最後の長編み3目に細編みを1目ずつ編みます* *~*をさらに3回繰り返します。最初の細編みに引き抜きます。次の段で糸の色をかえるときは、糸を引き抜き、糸端のしまつをします。同じ色の糸で編み続けるときは、次の鎖2目スペースに引き抜きます。



8段目 - レーススカラップ

この段は編み地がまるまりやすいです。ひらひらとしたスカラップにしたいときは、かぎ針のサイズを太くして編むことをおすすめします。

最初の長々編みは鎖4目になります。

* コーナーの鎖2目スペースに長々編み7目のスカラップを編みます。最初の細編み3目を飛ばして（次の細編みに〈表引〉細編み、次の〈裏引〉細編みに長々編み5目のスカラップ）**すべてのバラ（〈裏引〉細編み）に対して繰り返します。**次の細編みに〈表引〉細編み、最後の細編み3目を飛ばします* *~*をさらに3回繰り返します。最初の長々編み（鎖4目の頭）に引き抜きます。糸を引き抜き、糸端のしまつをします。

